

自然と信仰が息づく生まれ変わりの旅 日本遺産 出羽三山

## 羽黒修験に集いし輩の集団 一般社団法人出羽三山羽黒山伏会

### 最新情報！出羽三山信仰事業ご案内

#### ■特許庁意匠登録のオリジナル御忌衣 頒価 12,000 円にてご提供中！

袖無し型、地紋入生地、胸白紐付、背中飾り紐付き、正面左襟「一般社団法人羽黒山伏会」と正面右襟「出羽三山羽黒山伏会」の会名入り、紺色と紅色と白色の市松模様別染地、背中中央部に羽黒山伏の守護獣「大獅子」紋柄染め、身丈 76cm、身幅 54cm



**御忌衣製作の意図** 神に祈るための神聖な式服として羽織る衣を「御忌衣（おみごろも・おみのころも）」と呼んでいます。本来、物忌み（断食や節制など）のしるしとされる清浄な上着で、大嘗祭・新嘗祭（にいなめさい）などを司る小忌人（おみびと）や神官・女官などが装束の上に羽織るものでございます。仏教伝来以前の古代日本民族の服装を継承したものと考えられ、袖の端を縫わず水引で結んでいるだけとか、文様が青草の汁をすりつけた「青摺（あおず）」である等の素朴さに自然を敬う神事感が見て取れます。近年では、一般礼拝者も「ちゃんちゃんこ」のように洋服や着物の上から面倒なく羽織れるよう簡便化され、神社仏閣の例大祭などの行事で着用します。

特に当法人の会員の皆様の場合には、出羽三山への登拝時や出羽三山神社ご参拝時、当法人齋行の定例行事等へのご出席時の正装として着用することは勿論、今後、出羽三山神社の主な祭事行事に当法人会員として参列する機会が格段に増えて参りますこと間違いはございません。そして各会員在地の産土神社のご祭礼時、大江戸や仙台や福島や山形での羽黒山伏衆の勧進大祈願祭時、また関係する出羽三山講中等への集合時、更に他派修験道の霊山等への参詣時などと、御忌衣を着用する機会に枚挙の暇がございません。斯様に神聖なる式服の御忌衣を羽織る機会が常態になりますことから、当法人が頒価にて提供する今機会に、御忌衣のご準備をお願いできればと存じます。

#### ■出羽三山神社「新年の御祈祷札」御授与のご依頼について

当法人は、出羽三山神社御祈祷札御授与の代理手続きをお受けすることに致しました。新年の御祈祷札をご希望の場合には、同封の返信ハガキにて、下記の願意と御初穂料の項目を○で囲み、御初穂料 1 件 5,000 円より(何件でも可)と送料 800 円を含めて同封の払込票をご使用の上、本年 12 月 20 日頃までお納め頂ければ新年に出羽三山神社様より直接に御授与を申し上げます。

願意 家内安全 身体堅固 商売繁盛 交通安全 災難消除 社運隆昌  
事業繁栄 必勝祈願 学業成就 安産祈願 良縁成就 心願成就

#### ■羽黒山 出羽神社・三神合祭殿「お煤払い作務」御奉仕について

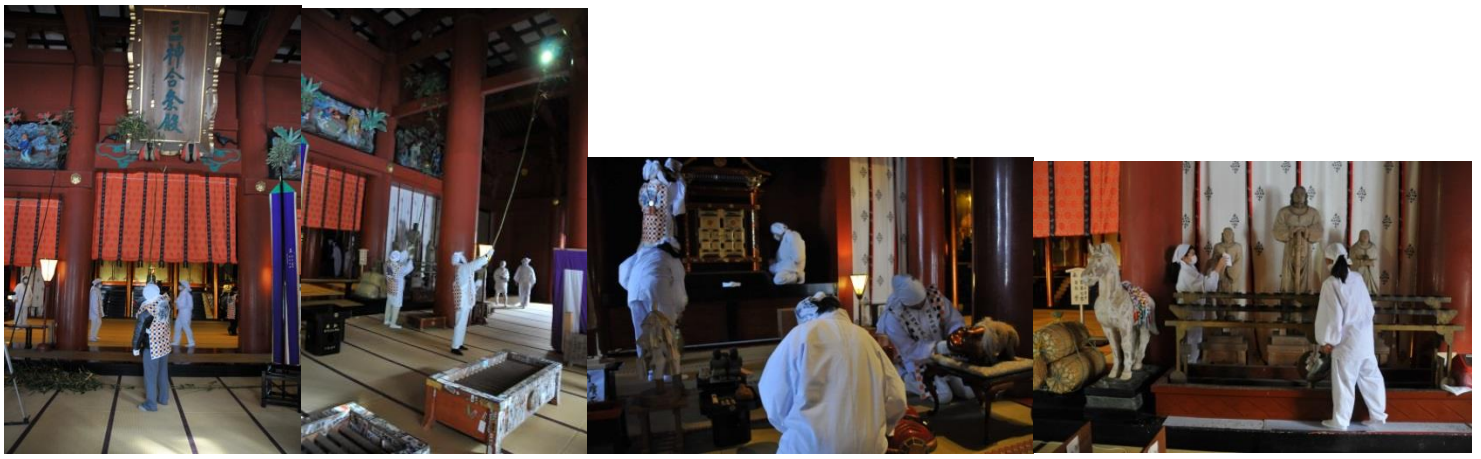
12月1日午前8時30分 白衣にて羽黒山 出羽神社・三神合祭殿へご集合ください。

お煤払い作務の御奉仕は当法人の会員や非会員を問わずご参加頂けます。お誘い合わせの上、お煤払い作務のご奉仕を致しましょう。

当日はお煤払い作務の御奉仕に引き続きまして出羽三山神社「月次祭」へ参列し、お煤払式にご参列頂きます。そして羽黒山参籠所「齋館」へ移動し、お煤払い作務ご奉仕のお祝いに、邪気を祓い幸福をもたらす小豆と餅の開運スイーツ善哉（ぜんざい）一膳を頂く直会を行います。開運スイーツ善哉を美味しく頂戴し、新たな年迎えの心納めの機会に致しましょう。

(善哉一膳 700 円 = 出羽三山神社よりご奉仕者へ御礼 350 円 + 本部事務局助成 350 円)

諸準備の関係から作務ご奉仕予定者数を本部事務局までお知らせください。



お煤払い作務ご奉仕



お煤払い式



お煤払い作務ご奉仕お祝い「開運スイーツ善哉」直会

最新情報！短信は、当法人ホームページをご覧ください。  
他、ご不明の点につき、当法人本部事務局まで、ご遠慮なくご連絡を頂ければと存じます。  
よろしく願い致します。ありがとうございました。